

中和機工株式会社



医療廃棄物を無煙焼却にて、迅速に殺菌無害化し、減容する水冷式の焼却炉

- ◆ 本社所在地：東京
- ◆ 製品・サービス：医療廃棄物用無煙焼却炉



- 1969年設立。各種焼却炉の製造・販売を行い、これまでにタイ、ベトナムなどのアジア諸国をはじめ、欧米にも輸出。

製品の特長

- 感染性医療廃棄物を短時間で確実に殺菌・灰化し、大幅な減容が出来る無煙焼却炉。
- 簡単に操作ができ、誰が行っても同じ効果を発揮。
- 炉を水冷構造にし、炉内に強制的に空気を送り込むことで、医療廃棄物処理の課題（黒煙の発生、炉の損傷）を解決。
- 水冷構造により、①耐久性の向上、②作業環境の良化、③温水利用が図れる。他方強制的空気押し込み方式により、①無煙焼却、②処理時間の短縮、③雑多な廃棄物の一括処理可能。

株式会社瑞光メディカル



革新的な創傷治療と日本初の創傷被覆材でアフリカの医療に大きく貢献

- ◆ 本社所在地：大阪
- ◆ 製品・サービス：ドレッシング材（創傷面(キズ口)を被覆するための医療機器）



- 1969年設立。傷口を被覆するドレッシング材をはじめとした医療機器の製造・販売。

製品の特長

- 湿潤環境を維持し創傷面の細胞の成長を促進させて治療する治療法「湿潤療法」を実現するドレッシング材。
- ガーゼ等を使用し創傷面を乾燥させて治す従来の創傷治療法に比べ、傷を早く、痛みが少なく、きれいに治すことが可能。
- 瑞光メディカルは、この湿潤療法を世界に普及・実践する上で必要不可欠な創傷被覆材の開発に成功。
- 日本発の創傷被覆材「プラスモイスト」は、従来の創傷治療の概念を覆し、驚きの創傷治療を約束する医療機器。

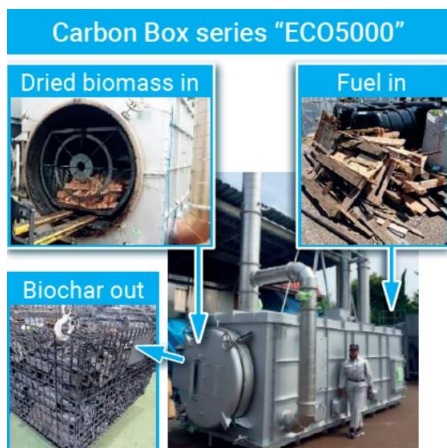


明和工業株式会社



農林業残渣を炭にする「炭化装置」で現地主体の干魃・土壌劣化対策を実現。

- ◆ 本社所在地：石川
- ◆ 製品・サービス：バイオマス炭化装置



- 1965年設立。有機ごみを農業用やエネルギー用の炭にする「バイオマス炭化装置」や、農業用の集塵装置や排水処理装置等を中心とした環境プラントの設計・製造を行う。

製品の特長

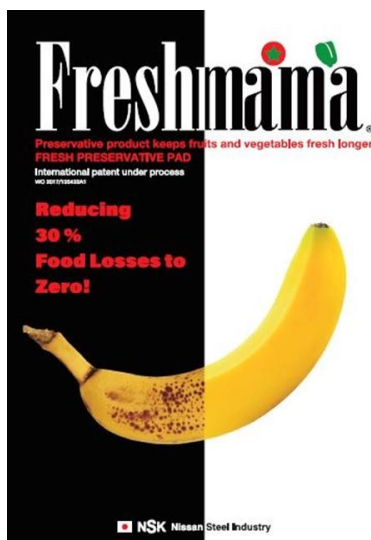
- 未活用資源であるバイオマス（特定の農林業残渣等）を炭化し、農業への活用を可能とする機器。
- 原料毎の所定条件で炭化処理した炭は、土壌の保水・保肥性向上や発根促進効果、pH調整効果に優れ、干ばつや土壌劣化を改善する農業資材として期待できる。
- JICA普及実証事業を通じ、ケニアの現地自治体等と連携しパイロット事業を組成中。装置導入だけでなく、農学研究者や現地パートナーを有する専門家チームを組成。装置導入後も地域が主体となり、持続的に炭の生産・農業利用を行う仕組みの構築支援を実施中。

日産スチール工業株式会社



青果物のフードロスを限りなくゼロへ！

- ◆ 本社所在地：京都
- ◆ 製品・サービス：青果物用エチレンガス分解フィルム



- 1989年設立。レジ台やロッカーなどのスチール製品の製造を中心に行う。

製品の特長

- 国際特許(PCT)出願/公開新技術！
- ポリエチレンフィルムにエチレン分解素材を練り込む特許技術により、青果物より排出されたエチレンガスを効率的に二酸化炭素とナノ水に分解しカビを抑制。
- 庫内は最適二酸化濃度、酸素濃度になり、青果物の体力消耗を最小限に抑え、老化・腐敗を防ぐ画期的な新技術！

日東建設株式会社



ハンマ打撃によるコンクリートの圧縮強度推定装置

- ◆ 本社所在地：北海道
- ◆ 製品・サービス：コンクリート構造物の健全性検査装置（コンクリートテスター）



- ・1952年創業の総合建設会社。コンクリート構造物の長寿命化への需要をいち早く捕らえ、コンクリートの非破壊検査装置を開発。2009年第3回ものづくり日本大賞特別賞（製品・技術開発部門）を受賞、15年には中小企業庁「がんばる中小企業・小規模事業者300社」にも選定

製品の特長

- ・コンクリート表面を加速度計が内蔵されたハンマで軽打することで打撃力波形を計測。
- ・圧縮強度の推定やコンクリート表面近傍の浮き・剥離を検出する多機能型の装置。
- ・コンクリート構造物の施工管理、品質管理、維持管理等で活用が可能。

株式会社SPEC



土をSTEINで固めて道路・水路・生活を作る

- ◆ 本社所在地：東京
- ◆ 製品・サービス：土壌硬化剤



- ・2004年設立。無機系の特殊土壌硬化剤STEIN（シュタイン）の製造・販売で海外の販路開拓に取り組む。

製品の特長

- ・STEINは、1975年に日本で開発された、環境に無害な無機物粉体からなる土壌硬化剤。
- ・現場土に重量比およそ10%混和し、最適水分調整後、締固めることで、土壌を短期間に硬化させて強健な構造物を造成し、道路や灌漑設備を構築することが可能。
- ・STEIN工法のメリットは、費用の安さと頑丈さ。
- ・アスファルトを100とした場合、STEIN工法では40~60の費用で舗装することが可能。
- ・水溜りや亀裂の問題が少なく、メンテナンスもほぼ不要であるためランニングコストも安価。



株式会社デルタコーポレーション



Smiling Future with Drones.

- ◆ 本社所在地：千葉
- ◆ 製品・サービス：産業用ドローン



- 産業用ドローンのリーディングカンパニーであるEamsLabより独立したAttracLabと技術提携し、無人機とAIを組み合わせたモジュール開発を行うスタートアップ企業。

製品の特長

- 無人機メーカーとして、ドローン・無人車両・無人艇・無人潜水艇の開発、無人機の自動運転・障害物回避・物体認識を可能にするAI（人工知能）開発、ビックデータを集積・分析するためのクラウドシステム開発を行っています。

株式会社ワールスペース



世界最小の衛星技術をアフリカへ -アフリカ宇宙新産業のビッグバンを-

- ◆ 本社所在地：茨城
- ◆ 製品・サービス：超小型衛星および可搬地上局の開発



- 筑波大学発の宇宙ベンチャーとして2016年に設立。JAXAをはじめとした研究開発機関とパートナーシップを有し、超小型衛星や可搬地上局（人口衛星と通信をおこなうための小型地上アンテナ設備）の開発を行う。

製品の特長

- 10cm立方級の世界最小水準の超小型人工衛星開発技術。
- 同技術を3年～4年の期間をかけて、現地人材を育成し、人工衛星開発のベース部分の技術やノウハウをアフリカの現地政府、研究機関ないし大手企業に対して有償移転。
- 大型衛星の10分の1、100分の1のコストで開発できる超小型人工衛星の技術と、衛星運用にとって重要な通信インフラの部分も含めて提供することで、アフリカ諸国それぞれ独自の人工衛星ミッション、スタートアップ、産業の創出の強力なバックアップ。